

**「産学連携ロボット研究開発支援事業に係る広報資材作成業務」
企画提案書作成要領**

2023年10月27日 公立大学法人会津大学復興創生支援センター

この「企画提案書作成要領」は、公立大学法人会津大学（以下「会津大学」という。）が実施する「産学連携ロボット研究開発支援事業に係る広報資材作成業務」（以下「本業務」という。）に係る委託候補者の決定に関し、企画提案競技に参加する者が企画提案書等を作成するために必要な事項を定めるものである。

企画提案者は、【資料1 企画提案競技実施要領】（以下「実施要領」という。）を確認のうえ、本作成要領により、必要な書類を提出するものとする。

1 提出する書類

(1) 企画提案書

ア 様式

表紙には【様式3-1】を使用すること。

イ 必要記載事項

企画提案書の様式は任意とするが、以下の項目は必ず記載すること

- (ア) 実施する事業の内容
- (イ) 実施スケジュール
- (ウ) その他必要な事項

ウ 枚数等

A4版10ページ以内（様式3-2～様式3-6はページ数に含まれない）でまとめること。

(2) 事業者の概要

【様式3-2】を使用すること。

事業者の業務内容や組織を表すものであって、既存資料（団体パンフレット等）で必要記載項目が網羅されているものであれば、指定様式に代えて提出することができるものとする。

(3) 官公署等からの業務委託実績書

【様式3-3】を使用すること。

(4) 受託後の執行体制図

【様式3-4】を使用すること。

(5) 経費積算内訳書

【様式3-5】を使用すること。

(6) 暴力団等反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書

【様式3-6】を使用すること。

2 企画提案の内容について

(1) 冊子広報資材の内容

① 基調

仕様書に記載のとおり、ロボティクスや機械工学に興味がある企業等が、当該プロジェクトやロボット関連産業に参加したいと思えるような、あるいはロボット関連事業での協業のきっかけを掴むのに役立つような内容とする。

② 取材先

基本的に現在会津大学と協働で研究開発を進めている企業の中から数社を取材先とする。(実際の選定に際しては会津大学と協議を行う。)

③ ビデオ広報資材との統一性

ビデオ広報資材とは、ターゲット層が異なるが、ビデオを見た方に冊子広報資材との関連を感じさせ、興味を持っていただけるよう、デザインなど統一性を持たせたものとする。

(2) ビデオ広報資材の内容

① 基調

仕様書に記載のとおり、ロボティクスとは直接関係ない業種であるが、これからロボットを使って自らの事業を効率化したい、更なる作業の正確性を確保したい、人員不足を解消したいと考えている企業等が当該プロジェクトやロボット関連産業に参加したいと思えるような内容とする。

ロボティクスとは直接関係のない方々向けとなるため、企業の方だけでなく一般の方々にも内容を分かっていたりするような工夫を行うものとする。

② 取材先

冊子広報資材と同様、基本的に現在会津大学と協働で研究開発を進めている企業の中から数社を取材先とする。(実際の選定に際しては会津大学と協議を行う。)

③ 冊子広報資材との統一性

冊子広報資材とは、ターゲット層が異なるが、冊子を手にとっていただいた方にビデオ広報資材との関連を感じさせ、興味を持っていただけるよう、デザインなど統一性を持たせたものとする。

(3) その他

今回の広報資材は公立大学法人会津大学が委託者となって作成するものであるが、広報したい内容は2015年度から会津大学において福島県の補助事業により実施している「産学連携ロボット研究開発支援事業」の取組内容及び成果に関するものとし、会津大学自体の広報を行うものではないことに留意すること。(会津大学のプロモーションを行うことを趣旨としているものではない。)